

## 海況速報

平成 20 年度 第 2 号 (通算 No.122)  
平成 20 年 07 月 29 日  
北海道立水産試験場



内容についてのお問い合わせは  
中央水産試験場 海洋環境部  
Tel 0135-23-4020  
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

## 5 月下旬から 6 月下旬の海況

### ☆日本海海域

対馬暖流が本道西岸を流れています。しかし、その流量は極端に少なく、例年の流量の 10 分の 1 程度になっています。このような流量の低下は、前回の観測でもみられており、今年は、5～6 月の対馬暖流の流量が例年よりも少ない特異な年といえます。

水温は、例年よりも低い海域が広くみられ、その範囲は前回の 4 月よりも広がりました (水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は、5 月中旬から 6 月上旬は「平年並み」でしたが、それ以降は「やや高い」で推移しています。

### ☆道東太平洋海域

沿岸親潮 (\*1, 指標: 水温 2℃以下) が道東のはるか沖合を流れています (50m, 100m, 200m 層水温参照)。また、42-20N, 144-00E 付近には黒潮系北上暖水がみられます (50m 層水温 7℃)。

水温は、沿岸親潮域で例年よりも 1～2℃低く、北上暖水域で 2～5℃高くなっています (水温偏差表参照)。

### ☆道南太平洋海域

100m, 200m 層水温の水平分布、および衛星画像から、津軽暖流は沿岸モード (\*2) です。

水温は、表面で、例年よりも高い地点が広くみられます (水温偏差表参照)。ただし、この海域は約 1 ヶ月遅い観測です。

### ☆オホーツク海海域

オホーツク沿岸を宗谷暖流が流れています。

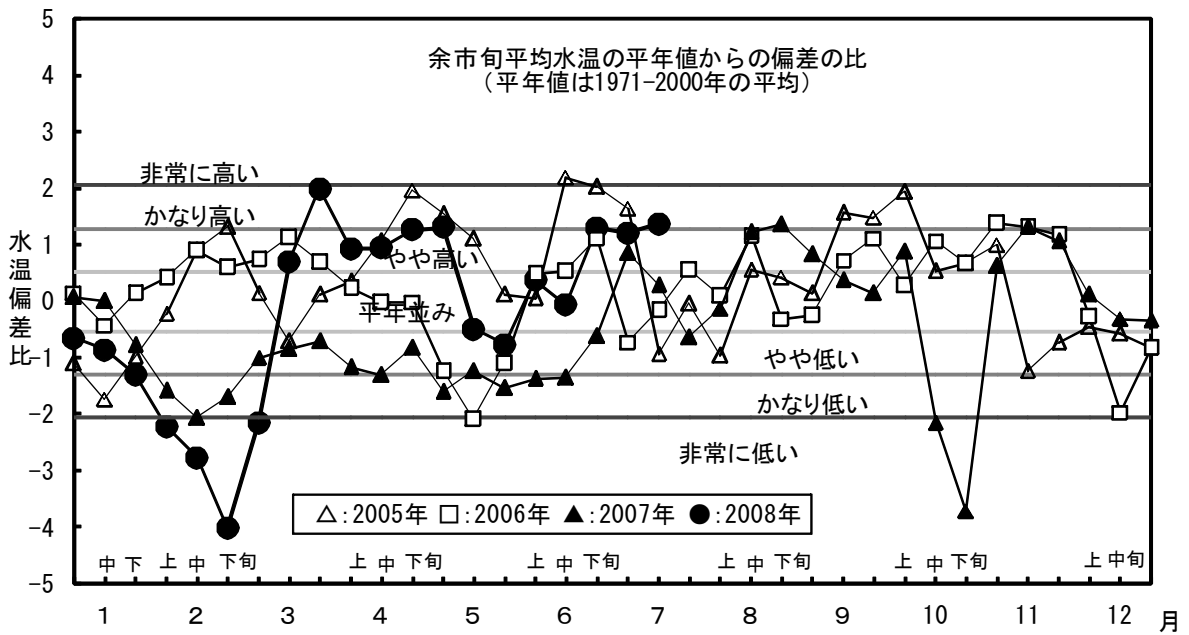
水温は、表面で例年よりも 2～6℃低くなっています。また、その他の深度では、対馬暖流が分布する沿岸側の地点で例年よりも低くなっています (水温偏差表参照)。

\*\*\*\*\*

資料	観測期間	観測海域
釧路水試 (北辰丸)	2008/05/26-05/29	(道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	2008/06/26-06/29	(道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	2008/05/26-06/03	(道西日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2008/05/26-05/27	(道北日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2008/05/21-05/23	(オホーツク海海域)

\*\*\*\*\*

\* 1 : オホーツク海の海氷の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。  
\* 2 : 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して、津軽暖流が青森県尻屋崎からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を、津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

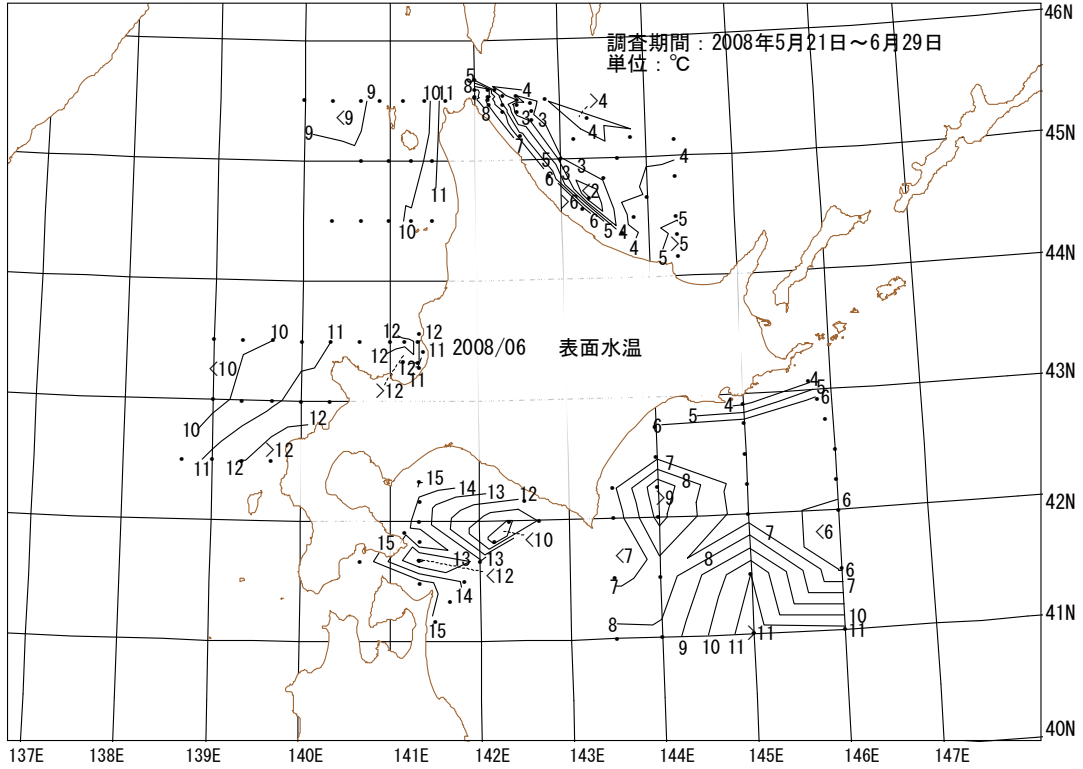
余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

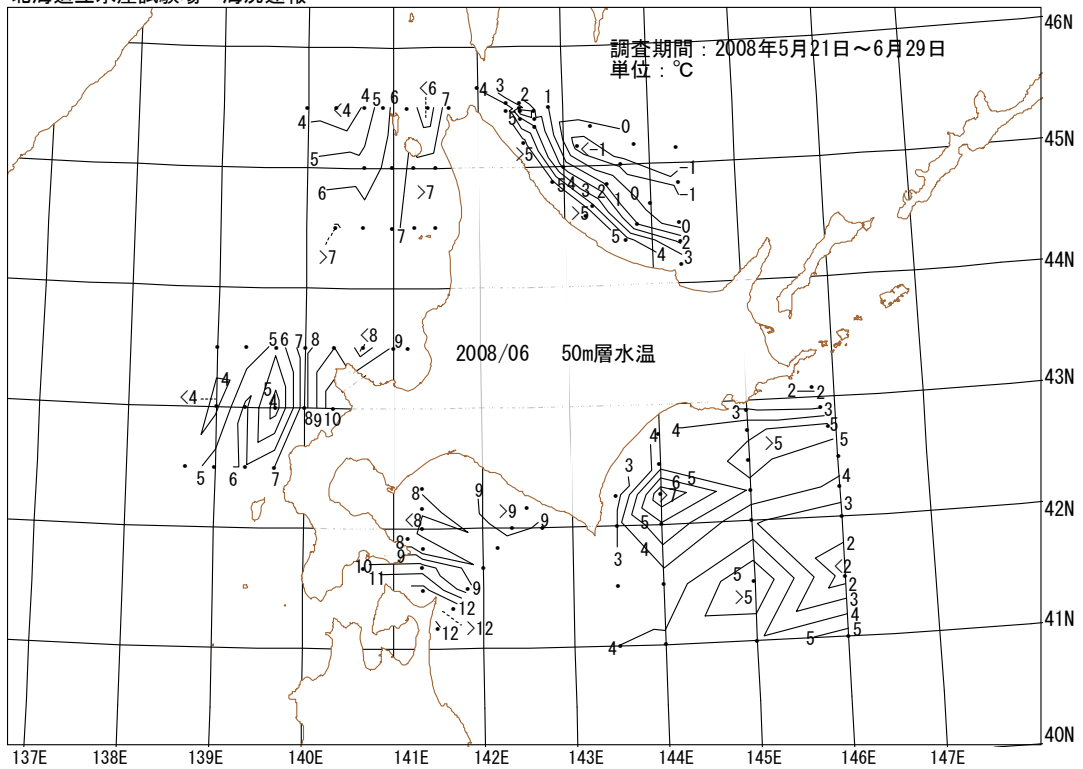
右に QR コードがあります。



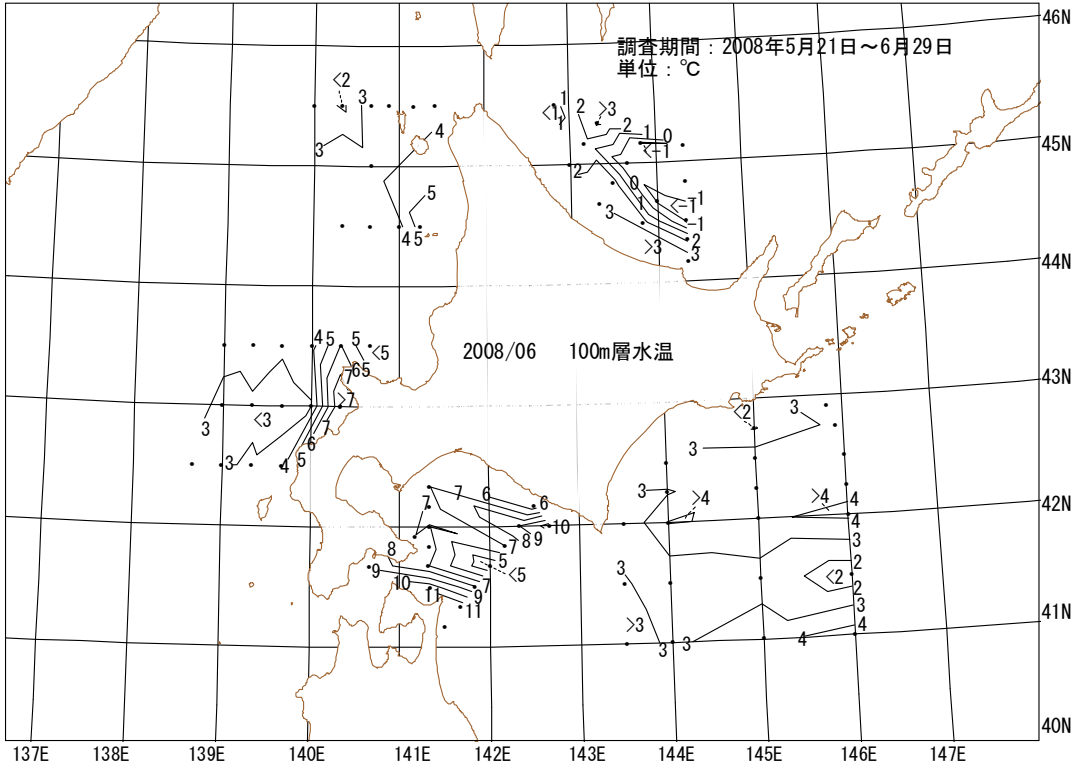
北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報

